



京放技ニュース

12 / 2023
(通算763号)

発行：(公社)京都府診療放射線技師会 TEL&FAX. 075-802-0082 E-mail: kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp
ホームページアドレス http://www.kyohogi.jp/

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 01070-3-11019

ゆうちょ銀行 店名(店番) 109 当座 0011019 シャ) キョウトフホウシャセンギシカイ

公益社団法人 京都府診療放射線技師会

「役に立つ」

管理士委員会 理事 三森 隼人

昨年度より管理士理事を拝命いたしました京都中部総合医療センターの三森と申します。主に線量計に関わる事業(校正・管理・使用方法等)や、京都府に限らず各都道府県の原子力防災訓練への人材の派遣及びそれに関わる人材育成に携わっています。毎年線量計校正研修会に関しては多くの施設の方に参加していただき、線量計に対しての関心の高さに驚きつつ、皆様のお役に立てているのかなと自問自答の日々です。

さて、お役に立てるという言葉で話を始めてみると私事ではありますがそろそろ診療放射線技師歴20年目を迎えようとしています。最近の技師としての業務は、任されたモダリティーの管理や人材の育成にシフトしてきたように思います。若いころは(今でも自分は若いと思っていますが)とにかく自分のスキルを磨くことに集中しそれがいい技師になる近道であると信じて一生懸命に仕事に従事してきたわけですが、今度はその知識を後輩に伝えていかななくてはなりません。ですがこれがまた難しい。同じ志、同じテンションの人物であれば自分が習得したように伝えれば結構伝わりますがそうでない時が結構あります。なかなか伝わらないなあと内心イライラしている自分を振り返り「自分ってなんて器が小さいんだろう」と自分のがっかりすることもあります。最近では心理学的にマインドセットコントロールなどが注目され「みんながんばれ!やればできる!」というマインドを浸透させるなんてことも聞きますが・・・正直みんながそんなマインドだと疲れます(笑)なので考え方を改めて最近は「この子の役に立とう」と考えるようになりました。何かを伝えるときも「○△□したらスムーズにできるよ」とか「□△○したら患者さんに喜ばれるよ」などの声掛けになったり、接遇などに関しては自分が率先してきっちりとした接遇を行い成功している場面を見せたり(あえて見ろとは言いません、見ておけよというテンションで派手にやっています)することで、次にはマネをしたりしてくれます。私たちが教わったときはこんな事してもらったかなと振り返りつつ、時代と共に教育も進んでいかないうまくいかないんだなと実感しています。この管理士理事のお話をいただいた際も、せっかくやるんだったら皆様のお役に立とうという気持ちが表れ、現在の活動の原動力となっています。文の冒頭にもありました管理士の事業において何かお困りなことや、こういうことをやってほしいなど要望がございましたら私にご一報ください。精一杯“お役に立てる”よう尽力させていただきます。

令和6・7年度会長・副会長選挙に関する告示

会員各位

令和5年12月1日
公益社団法人 京都府診療放射線技師会
選挙管理委員会 委員長 松元 誠

1. 令和6・7年度役員選挙に関する告示により届け出のあったのは、下記のとおりです。

記

- (1) 有権者20名以上の推薦する者 なし
- (2) 理事会の推薦する者
 - ① 会長候補者 久保田 裕一 昭和44年9月23日生
 - * 勤務先 関西医科大学附属病院
 - * 会務歴
 - I) 平成10年度から平成13年度まで地区理事
 - II) 平成14年度から平成15年度まで組織調査委員
 - III) 平成16年度から平成27年度まで常務理事（組織調査）
 - IV) 平成28年度から令和5年度まで副会長
 - ② 副会長候補者 原口 隆志 昭和42年12月7日生
 - * 勤務先 関西医科大学香里病院
 - * 会務歴
 - I) 平成14年度から平成19年度まで学術委員
 - II) 平成20年度から平成27年度まで常務理事（学術）
 - III) 平成28年度から令和5年度まで副会長

2. 候補者がそれぞれ単数であるため、役員選任規程第2章、第10条により信任投票とします。上記の候補者について、下記の要領に従って期日までに全会員漏れなく投票して下さい。

記

- (1) 指定投票用紙（本誌12月号ニュース同封のハガキ）で必ず投票して下さい。
- (2) 投票欄に信任：○印、不信任：×印のいずれかを記入して下さい。
- (3) 投票は無記名です。
- (4) 所定以外の用紙による投票は無効とします。
- (5) 投票締切日は令和5年12月31日（日曜日）必着とします。

以上

次期会長候補者及び副会長候補者の推薦について

公益社団法人 京都府診療放射線技師会理事会

本理事会は令和5年11月4日開催の令和5年度第7回理事会において、次期会長候補に現副会長久保田裕一氏を、次期副会長候補に現副会長原口隆志氏をそれぞれ推薦することを満場一致で決議しました。次期会長候補者久保田裕一氏・副会長候補者原口隆志氏は、京都府診療放射線技師会の会務を熟知しており、定例研修会、生涯教育の開催に精力的に取り組んでいる。また公益社団法人に相応しい事業推進として府民公開講座も開催している。昨今、コロナウイルス感染拡大により、多くの事業が制限される中、新たな技師会活動に関して多くの提案、立案をされ、本会事業に大きく貢献された。副会長に就任した8年間では、京都府下の診療放射線技師の業務環境や地位向上を目的とした活動を積極的におこない、告示研修会の講師として診療放射線技師の業務拡大に大きく貢献し、医療法一部改正や医師業務のタスクシフトについて診療放射線技師の取り組みを説明し理解を求めた。さらに、京都府の原子力総合防災訓練等に積極的に会員を派遣し、災害時の要請に備えている。技師会のリーダーとして幾多の事業を推進してきた実績は顕著である。

久保田裕一氏は、平成10年度より地区理事、平成16年度から平成27年度まで常務理事（組織調査）、平成28年度から副会長を歴任し、その責務を十二分に果たされ、人柄は誠実かつ冷静沈着である。昨今のコロナ禍の混乱の中においても、その冷静な判断力は本会を正しき道へ導いた。地区及び組織調査理事を長年経験し会員の要望を汲んだ事業を継続し組織をまとめてきた実績は本会の会長職として京都府診療放射線技師会のさらなる発展を託せる人物である。

原口隆志氏は平成14年度より学術委員、平成20年度より常務理事（学術）、平成28年度から副会長を歴任し、当会事業推進と技師会発展に貢献した。平成27年第31回日本診療放射線技師会学術大会では、実行委員長として企画から準備を行い、リーダーシップを発揮して多くの参加者を集め成功裏に終えた。その後、平成28年から副会長を歴任される。管理能力に優れ、人望も厚く、職務にあたっては積極的であり、会長の補佐役、相談役として副会長候補者にふさわしい人物である。

今後、当会のより一層の発展と診療放射線技師の地位向上に全力で望んで頂けるものと確信し、理事会一同は満場一致で、次期会長候補者に久保田 裕一氏・次期副会長候補者に原口隆志氏を推薦する。

会長（代表理事）候補を受けて

久保田 裕一

この度、公益社団法人京都府診療放射線技師会の理事会において、会長候補者としてご推薦をいただきました関西医科大学附属病院の久保田裕一です。平成28年度に副会長を就任して4期8年の任期を務めました。重責を感じながらも河本会長と共に歩み、京都府診療放射線技師会の伝統ある事業の推進を主軸に活動を行ってまいりました。法改正による「業務拡大に伴う統一講習会」及び「告示研修」は、開催回数を多くして、受講出来る環境作りを行っております。京都府放射線技師会は河本会長の下、各理事が中心となって多くの事業に取り組んできました。新型コロナウイルスにより、思うように事業が出来なかった期間もありましたが、技師会でもオンラインの整備を行い、会議や研修会を開催することで継続して新しい事業のカタチも取り入れながら活動を行っています。私たちは、未来の診療放射線技師へ時代を繋いでいかなければなりません。京都府診療放射線技師会をより価値のある組織に育むことが我々の務めだと思っております。昨年度に創立75周年を迎えました私たちの会は、伝統を大切に守り、また時代に沿った変革も求められています。国民から認められる診療放射線技師の未来、会員の皆様から信頼される会の発展へ真摯に取り組みたいと思っております。よろしくお願いいたします。

副会長（副代表理事）理事会推薦を受けて

原口 隆志

この度、令和6・7年度役員選挙副会長候補に理事会推薦を承りました、関西医科大学香里病院の原口隆志と申します。副会長に就任いたしまして4期8年が経過しました。推薦を受け、改めて重責を担うことに身が引きしめる思いを感じております。平成20年度より学術理事、副会長を勤めてまいりましたが、日本診療放射線技師会学術大会や近畿地域診療放射線技師会学術大会をはじめ、京都府主催の学術大会や研修会等、多くの事業に関わることが出来ました。また、創立75周年記念式典を開催し75年の長きにわたり技師会及び診療放射線技師の発展、地位向上に努めてこられた先人の先生方の偉大さに触れ、微力ながら皆様のお役に立てればと思う次第でございます。

近年のコロナ禍によるコミュニケーションスタイルの変革により、Webによる事業はこれからも続いていきます。様々な形態や方法を活用できるようにし、医療を取り巻く環境の変化に対応するための情報発信も重要と思っております。今後も「告示研修」はじめ多くの事業が行われ、さらに令和7年度には近畿地域学術大会の開催の予定もございます。事業推進において役割調整など難しさを痛感しているところでございますが、改めて会長の補佐として支え、技師会を盛り上げるとともに次世代へ引継ぎ、今後も長きにわたり会の発展につながるよう邁進していきたいと思っております。

会員の皆様と共にさらに研鑽を重ねられますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

Webセミナー第594回研修会報告

学術委員 寺崎 圭

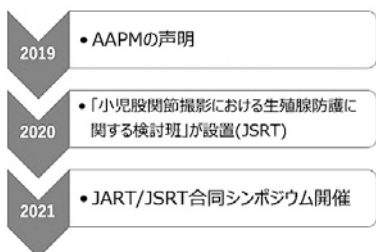
11月15日(水)にWebで学術研修会を開催しました。今回は「生殖腺防護の再考～京都府内施設の現状と京大病院の取り組み～」と題し、京都大学医学部附属病院放射線部の野副沙季技師に講演していただきました。参加者は48名でした。

2019年に米国医学物理学会(AAPM)や米国放射線審議会(NCRP)が生殖腺防護具の使用を推奨しない声明を発表しました。2021年には、日本診療放射線技師会(JART)と日本放射線技術学会(JSRT)が合同でシンポジウムを開催し、本邦の診療放射線技師へ向けて生殖腺防護使用を再考すべきことが発信されました。

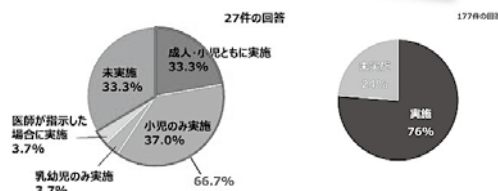
事前に京都府内の施設を対象に生殖腺防護に関するアンケートを実施し、本セミナー内で結果を報告しました。回答いただきました施設の皆様、ありがとうございました。

現在でも全国で議論されているテーマでもあり、質疑は非常に活発で有意義なものでした。今後も引き続き議論を重ねることにより、府民の皆様に最適な医療を提供できるように努めていきたいと思っております。

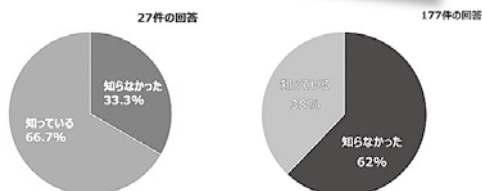
日本における動向は？



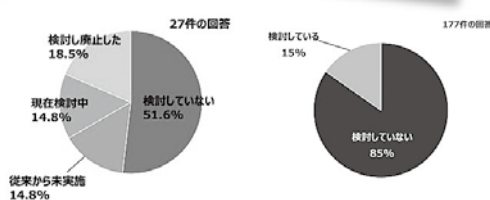
④股関節撮影において生殖腺防護はしていますか



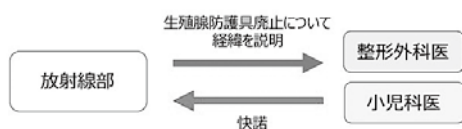
⑩AAPMやACRから生殖腺防護を継続するべきではないという声明が発出されたことをご存知ですか



⑪AAPMやACRの声明を受け、生殖腺防護の可否について検討しましたか



京大病院では



Summary

1. 生殖腺防護に関する過去・現在
2019年の声明により、全世界で防護推奨→防護廃止へ
2. 京都府内施設の現状 アンケート調査結果
約70%の施設が防護廃止声明を把握
5施設で再考され、防護を廃止した
3. 京大病院における生殖腺防護の再考
院内でのエビデンスを出し、医師・技師が協議した上で廃止に至った！

第12回学遊会報告

組織調査委員会 蒲 順之

10月29日（日）京都市北区にあるMKボウル上賀茂にて学遊会を開催しました。

穏やかな秋晴れの中、新人3名、会員家族3名含む26名の参加があり、今回はボウリングとBBQを行い、交流を図りました。

ボウリングでは令和元年に行った学遊会以来にプレイした人も多く、『こんなはずじゃないのに』と悩みながらプレイする人や、疲労で体がいう事利かなくなるなど、苦勞する人が多々見受けられコロナ禍の期間がいかに長かったのかと痛感しました。

またバーベキューではグリルでステーキ肉を焼き、ビールを飲み、久しぶりの再会で話しが弾み盛り上がる方々、家族連れは家庭の話など話題の尽きることの無いあつという間の楽しい時間となりました。

新型コロナ以前の姿にはまだまだ戻っていない事も多いなか、参加いただいた方々に感謝すると共に、次回は今回以上にたくさんの方に参加していただけるよう面白い企画を行っていきたいと思いますので、ぜひともお誘い合わせの上参加をお願いします。



「府民交流フェスタ」報告

広報・渉外 理事 三浦 健一

令和5年11月3日(金/祝)に、京都府立植物園で「府民交流フェスタ」が開催され、団体PRブースの1つとして参加しました。このイベントでは、京都府診療放射線技師会をアピールするために、「放射線なんでも相談コーナー」、「シルエットクイズコーナー」、「パネル展示」を用意しました。当日は晴天で、半袖でも過ごせる夏日となりました。

放射線のブースはパフォーマンス広場に配置され、参加者数は次の通りです。「放射線なんでも相談コーナー」には14名、「シルエットクイズコーナー」には親子70組参加、「パネル展示」には40人が訪れました。今回は子供からご高齢の方まで幅広い年齢層の参加者がおられ、特に若い世代に広報することができ、私たちにとっても有意義な時間を過ごせました。

府民交流フェスタへの参加は毎年抽選であり、継続的な啓蒙活動を行えるかどうかは不確かですが、努力して続けたいと考えています。

最後に、府民交流フェスタへの協力に参加して下さった、会員の皆様に心から感謝申し上げます。

～診療放射線技師法改正に伴う告示研修（実技）～ 近畿地区予定

※実技研修申込には、

- ・基礎研修700分（オンデマンド）
 - ・Webでの確認試験の合格・修了が必修となります。
- （基礎研修は会員の皆様におかれましては、受講料無料です）

令和5年 12月16日・17日 滋賀県 滋賀医科大学 研修センター リップルテラス
奈良県 奈良県立医科大学
兵庫県 神戸市立西神戸医療センター 地域医療ホール
令和6年 1月20日・21日 兵庫県 兵庫県立はりま姫路総合医療センター

～今後の京都府主催（予定）～

令和6年 1月7日・8日 京都府立医科大学看護学舎

※満席の場合でも締め切り直前に申し込める可能性がありますので、再度確認して下さい。

※受付開始日につきましては、技師会会員は一般受付より1週間前から先行予約可能です。

※日程は変更や中止になる可能性がありますので、詳細や申込みにつきましては、

日本診療放射線技師会ホームページにてご確認下さい。

～12月以降の京放技活動～

令和6年

1月7日8日 告示研修（実技研修） 京都府立医科大学看護学舎

1月28日 日放技基礎講習（超音波） 京都府立医科大学講義棟

第7回理事会報告 令和5年11月4日（京放技会議室にて）

議長に平井理事、書記に橋岡理事を選任し議事開始

I. 経過報告及び計画

1) 経過報告及び計画 河本会長

・経過報告

10月8日9日 告示研修（実技研修）（京都府立医科大学看護学舎）

10月15日 令和5年度近畿地域放射線技師会野球大会（中止）
（太陽が丘運動公園）

10月21日 福井県原子力防災訓練

10月22日 兵庫県放射線技師会創立75周年記念式典
（ANAクラウンプラザ神戸）

10月28日 中間監査（京放技事務所）

10月29日 令和5年度学遊会（MKボウル上賀茂）

11月3日 府民フェスタ（ブース出展）（京都府立植物園）

11月4日 令和5年度第7回理事会（京放技会議室）
創立75周年記念式典第11回実行委員会（京放技会議室）

・計画

11月5日 大阪府診療放射線技師会創立75周年記念式典・
祝賀会（アートホテル大阪ベイタワー）

11月6日 創立75周年記念式典第12回実行委員会

11月10日 創立75周年記念式典第13回実行委員会

11月15日 京放技Webセミナー

11月17日 京都私立病院協会創立59周年記念式典
（ホテルオークラ京都）

11月19日 京放技創立75周年（法人設立40周年）記念式典
（京都ブライトンホテル）

12月9日 令和5年度第8回理事会（京放技会議室）

12月19日 令和6年度予算会議（京放技事務所）

令和6年

1月6日 令和5年度第9回理事会（京放技会議室）

1月7日8日 告示研修（実技研修）（京都府立医科大学看護学舎）

1月28日 日放技基礎講習（超音波）（京都府立医科大学講義棟）

2月3日 令和5年度第10回理事会（京放技会議室）

2月10日 令和5年度近畿地域診療放射線技師会第2回会長・
副会長会議（和歌山ホテルアパローム紀の国）

2月11日 令和5年度近畿地域診療放射線技師会学術大会
（和歌山ホテルアパローム紀の国）

2) 各委員会報告及び計画

【庶務】後藤理事

・経過報告

10月4日 選挙管理委員会

10月8日 理事会資料整理作業

10月9日 勤続表彰書類作成

10月13日 75周年記念式典表彰者案内発送作業

10月14日 75周年記念誌 表彰者調査作業

10月14日 庶務委員会

10月21日 75周年準備、会長表彰準備

10月25日 中間監査準備

10月28日 理事会準備、勤続表彰準備

・対外文書（10月1日～10月31日）60件 主なもの

10月2日 第40回JCRT（1st_JCRTM）大会ポスターの発送に
ついて（JART）

10月17日 告示研修返却物について（JART事務局）

10月17日 「Covid感染症に伴う対応周知事項」の廃止について
（JART事務局）

10月20日 9月収納県会費について（JART事務局）

・発刊文書（10月1日～10月31日）9件 主なもの

10月1日 令和5年度選挙管理委員会委嘱状

10月7日 京都府知事表彰の案内（施設長・本人用）

10月14日 看護協会告示研修看護師派遣委嘱状

10月27日 京都府原子力防災訓練への派遣について

10月27日 看護協会告示研修看護師派遣委嘱状
（京都府立医科大学学長、京都府立医科大学附属病院
看護部長・看護師）

・承認・報告事項

新入会1名（藤原 優大 東3 洛和会音羽病院）、新卒入会1名、転
入会1名

勤務先変更2名、氏名変更1名

【財務】森理事

・会費納入状況（令和5年9月末）

会員数624名（名誉会員他会費免除6名）

令和5年度納入者506名 令和4年度未納者23名

・経過報告：

10月19日 中間監査準備

10月22日 10月分給与処理

10月26日 会計入力

10月28日 中間監査

11月1日 会計入力

【学術】中川理事

・経過報告

10月18日 第7回学術委員会（Webセミナー打ち合わせ）

・活動予定：

11月15日 Webセミナー

1月31日 Webセミナー

3月3日 府民公開講座・京都府診療放射線技師会学術大会

【編集】平井理事

・経過報告：主なもの

10月

・第6回 理事会資料作成・印刷

理事会後、資料追加編集作業、理事送信

- ・11月号ニュース作成・編集
- ・11月号ニュース・年報 校閲 郵送準備
- ・活動予定
- ・12月号ニュース編集・校閲作業予定

【広報・渉外】三浦理事

- ・経過報告
- 10月3日 京都病院学会 第5回実行委員会 (Web参加)
- 10月29日 京都病院学会 (池坊短期大学)
- ・活動予定
- 11月3日 府民交流フェスタ (京都府立植物園)

【組織調査】蒲理事

- ・経過報告
- 10月29日 学遊会 (MK ボウル上賀茂)

【厚生】山添理事

- ・経過報告
- 10月15日 第70回近畿地域放射線技師会野球大会 雨天中止
- ・理事会提案
- 野球大会が中止につき、今年の予算でバット購入希望

【情報】大西理事

- ・経過報告
- 10月15日 西地区委員会 teams 設定作業
- 10月17日 学術 Web セミナー出席者を庶務委員に報告
- 10月22日 学遊会参加者確認・報告
- 10月27日 次回の学術 Web セミナー打ち合わせ (日程調整)
- 創立75周年記念式典
- 参加状況 (10月19日・27日、11月2日)
- 実行委員会 teams 設定作業 (10月17日)
- 実行委員会 Web (10月18日)
- Microsoft teams/Essentials 更新、ムームードメイン料金支払い
- ホームページ更新作業 (10月18日・19日・23日、11月2日)
- ・活動予定

- 11月15日 学術 Web セミナー開催

【管理士】三森理事

- ・経過報告
- 10月19日 第2回京都市原子力防災訓練推進会議 (Web)
- 10月21日 福井県原子力防災訓練 (京都府綾部 PA あやべ球場)
- ・活動予定
- 11月26日 京都府原子力防災訓練

【両丹学術】橋岡理事

- ・経過報告
- 10月 75周年記念誌 両丹地区分 編集
- ・活動予定
- 11月14日 秋季研修会リハーサル
- 11月22日 秋季研修会

【受賞者選考委員会】河本会長

- 日放技勤続30年表彰4名、勤続50年表彰2名の選出
- 日放技地域功労賞2名 申請予定

II. 地区経過報告及び計画に関する件

【北地区】大北理事

- ・経過報告：
- 10月27日 第1回地区委員会 (Web開催)

【中地区】岡山理事

- ・報告事項なし
- 学遊会、創立75周年記念式典 お知らせ

【東地区】田村理事

- ・経過報告：
- 《メール配信 (地区連絡網)》
- 10月17日 学遊会お知らせ

【西地区】丸山理事

- ・経過報告
- 10月20日 第2回地区委員会 (Web開催)
- 《メール配信 (委員連絡網)》
- 10月14日 訃報連絡、野球大会中止連絡
- 10月16日 訃報連絡
- 10月17日 学遊会最終案内
- 10月31日 京都病院学会開催お知らせ

【南地区】杉原理事

- ・経過報告：
- 《メール配信 (地区連絡網)》
- 10月22日 創立75周年記念式典・祝賀会の案内
- ・活動予定
- 11月 地区委員会開催

【両丹地区】大門理事

- ・活動予定：
- 11月22日 両丹地区秋季研修会

【西南部地区】松本理事

- ・報告事項なし

III. その他審議事項

- ・中間監査報告 (武部監事)
- ・次期会長、副会長の理事会推薦について (河本会長)
- ・次年度各委員会活動計画
- 以上、各議案について採択し承認された (文責: 平井)

▶理事会(11月4日)承認・報告事項

- ・新卒入会1名、新入会1名、転入会1名
- ・府民交流フェスタ(京都府立植物園)
(相談コーナー/14名、パネル展示/40名、クイズ/70組)
- ・学遊会参加者(会員20名、新人3名、会員家族3名、計26名)
- ・日放技勤続30年表彰4名、勤続50年表彰2名の選出
日放技地域功労賞2名 申請予定
- ・次期会長、副会長の理事会推薦者の承認

▶現在の会員異動等、集計

【会員数】11月1日現在649名(10月から+2)
(内訳)名誉会員4名、正会員623名、賛助会員22名(社)、
増員 新卒入会1名、新入会1名、再入会1名 計3名
減員 なし 計1名
※令和5年度新入会累計23名(再入会3名含む・転入会は含まず)

求人のお知らせ

京都市(山科区)の病院で正職員の採用募集があります。
詳しくは京放技事務所までお問い合わせ下さい。

編集後記

急に寒さも本格的となり、インフルエンザも猛威を振るわせています。
今週末、1泊2日で親会社のグットライフセミナー(退職後の生活)に夫婦で参加してきました。
いくつかのカリキュラムで「ヘルシーライフの提言」「生きがい設計」「家庭経済設計」「ライフプランニングサポート」などなど、盛りだくさんの内容で定年後のあらゆる生活設計について大変勉強になり、退職ということが少し実感として湧いてきたような気がします(不安要素も多々ありましたが)。参加者はセミナー時には熱心に耳を傾け真剣そのものでしたが、最後の懇親会ではお酒も交え、和気藹々と定年後の事で盛り上がりました。
私自身も本腰を据え、嫁とも相談しながら後の数年で少しずつ始められる事から準備して人生100年時代に備えていこうと思います。

編集委員会 平井 靖

年末年始の事務所休みのお知らせ

2023年12月29日(水)～2024年1月4日(月)の間は事務職員不在となります。
メールは随時確認可能ですので、
お急ぎのご用件は、kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jpまでご連絡をお願いします。